

令和4年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.		17-	3
事業名	総合文化センター維持管理経費	会計	款	項	目
		一般	10	5	2
政策	6 人生を豊かにするために	課名	社会教育課		
施策	6-1 生涯学習の推進	係名	生涯学習係		

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象 町民（利用者）	目的（対象がどのような状態になっているか）	町民が安心して施設を利用でき、また、利用者のニーズに応じた運用を検討するなどして施設の有効活用を図る。
事業内容	町民が安心して施設を利用できるように総合文化センターの施設及び設備に係る保守点検・修繕を行い、利用者のニーズに応じた運用を検討するなど、施設の有効活用を図る。		

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名	令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位	目標方向	令和7年度（目標）		
	1	公民館・文化会館利用者数	34,580	42,247		人		50,000	
2									
3									
4									
5									
		令和3年度（決算）		令和4年度（決算）		令和5年度（予算）			
全体事業費（千円）A+B				43,836	41,200	45,820			
財源内訳	直接事業費A			40,968	38,332	42,286			
	うち一般財源			36,074	32,757	37,351			
人件費（千円）B				2,868	2,868	3,534			
内訳	一般職員（人・千円）	0.38	2508	0.38	2508	0.44	2904		
	臨時職員（人・千円）	0.20	360	0.20	360	0.35	630		

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性は高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		町関与の必要性	B 町が担うとともに、町民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	B 対象が狭すぎる
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業内容の現状が最良でこのまま継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①R4年度の改善計画	施設設備に係る保守点検により、劣化等改修時期を見極め、長期保全計画に基づき計画的に改修工事を行い、施設の適正な維持管理に努める。	③取組の課題	施設の老朽化により修繕箇所が増加しており、維持管理経費が増加している。今後適正な使用料に見直す必要がある。
②R4年度に実施した取り組み	総合文化センターの維持管理及び保守点検等を実施し、施設利用者が安全に利用できるよう努めた	④今後の改善計画	保守点検等による施設の不具合の早期発見を行い、施設改修計画に適宜盛り込む。東員町公共施設等総合管理計画との整合を図る。併せて、公の施設の使用料見直しを検討する。